

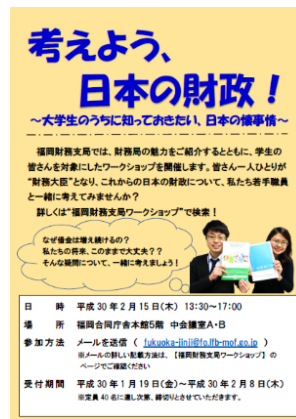
大学生向け「財政オープン講座」を開催

大学生を対象に、日本の財政と財務局の業務紹介を内容とする「福岡財務支局ワークショップ」を開催。当局HP等で参加者を募り、近畿・中国地区など管外の大学からも学生が参加。若者をターゲットとした財政広報と、財務局・財務専門官のPRを同時に実現。

これまでの課題・経緯

大学生への広報・採用のためのアプローチは、これまで当局管内の一部の大学での講義や業務説明会など機会が限定的であった。

そこで今回、HPやSNSで広く参加を告知し新たなターゲットの掘り起こしを行うことで、幅広い地域から興味をもった学生を募り、広報・業務紹介の2つの内容を含む講座を開催することとした。



〈参加者募集チラシ〉

講座の内容

講座は、業務説明と財政ワークショップの2本立てとした。

財政ワークショップについては、当局若手職員による講義の後、グループワークを実施。当局職員も各グループに入り、議論をサポートした。



〈参加者による発表の様子〉

取組の成果

- HPやSNSで広く告知したことで、各地の大学から学生が参加。
- 財政講義・グループワークを通して、大学生に財政について考えてもらう機会を創出。
- あわせて財務局の業務を紹介することで、財務局・財務専門官試験についてのPR効果も。

【参加者の感想】

- 財政を自分のこととして考えるきっかけになった。
- 実際に予算案を作成し、歳出と歳入のバランスを保つことの難しさを実感した。
- 財務局業務に対する興味が深まった。職場の雰囲気の良いを感じた。

今後の展開

今回のように、HP等で開催告知して参加者を募集する方法は、幅広い大学から参加学生を得るのに効果的であったこと、参加した学生からも「財政の知識と財務局の業務について同時に知ることができた」と好評であったことから、今後も継続して実施を検討することとする。